



第65期 中間報告書

平成23年4月1日～平成23年9月30日



**HIROSE  
ELECTRIC  
CO.,LTD.**

**ヒロセ電機株式会社**



代表取締役社長  
中 村 達 朗



代表取締役副社長  
串 田 榮

## ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。

平成23年度上半期（当社第65期第2四半期累計期間・平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）の事業の概況をお届けし、ご報告申しあげます。

## 営業の概況

当上半期（第2四半期連結累計期間）におけるわが国経済は、3月の東日本大震災による甚大な直接的被害に加え、原発事故による電力供給不安や放射性物質汚染等懸念すべき問題は多かったもののサプライチェーンの早期復旧により生産活動の回復も見られるようになりました。

一方、足もとでは世界レベルでの金融不安から海外経済の減速、長期化する円高など企業を取り巻く環境は一段と厳しく、先行きの不透明感は強まっています。

このような状況下当社グループは、東日本大震災の影響で3月に落ち込んだ生産量の挽回を鋭意推進するとともに、引き続き社内態勢の整備も図りながら従来以上に高度化するニーズに適合した製品開発力の強化や新製品の開発促進、一層の品質向上に努めるほか、生産効率化、海外生産の拡大および経費節減等を含めたコスト低減および国内外における販路拡大・販売力強化等経営全般にわたり積極的な諸施策を講じてまいりました。

その結果、当上半期の連結売上高は東日本大震災の影響による国内メーカーの減産や一部携帯電話・スマートフォンメーカーの停滞および産業用機器分野の受注伸び悩み等の影響もありましたが、ヒロセコリアの連結子会社化による増加分もあり、売上高は491億8千2百万円（前年同期比3.5%の増）、営業利益は116億1千2百万円（同11.4%の減）、経常利益は122億9千5百万円（同8.3%の減）、四半期純利益は73億8千6百万円（同11.3%の減）となりました。

株主の皆様の中間配当金につきましては、経営方針に基づき、1株につき75円とさせていただきます。

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、世界レベルでの金融不安から海外経済の減速、長期化する円高、さらにはタイ大洪水の影響等不安定かつ不透明な状況にはありますが、携帯電話・スマートフォン、タブレットPC等の量的拡大や自動車生産台数の回復を伴うカーエレクトロニクス of のさらなる進展、産業用機器・通信市場分野の伸長が見込まれます。同時に市場の多様化、製品の短サイクル化による投資回収リスクの高まりおよび低価格志向による価格競争のさらなる激化等、その厳しさは継続するものと予測されます。

このような環境の中で当社グループは、常に最先端の技術を追求め、より効率的な資源の配分と集中化を図り、弛まぬ改善・革新に取り組み、市場ニーズに対応した高付加価値新製品の開発力強化、生産効率化の促進、品質のさらなる向上などコスト競争力を高めるとともに、生産拠点のリスク分散化をも視野に入れたグローバル化の推進、国内外における販路の開拓等に努め、利益ある成長を目指して経営基盤の強化を図り、企業価値拡大に取り組んでまいり所存であります。

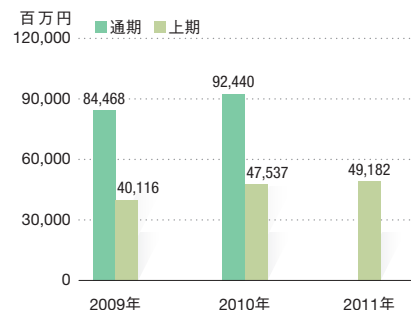
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

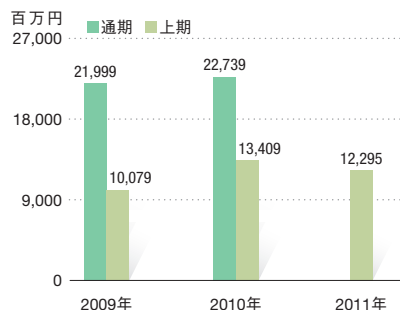
代表取締役社長 中村 達朗  
代表取締役副社長 串田 榮

## 業績ハイライト

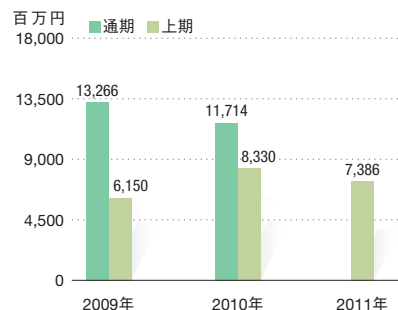
### 売上高



### 経常利益



### 四半期(当期)純利益



### 多極コネクタ

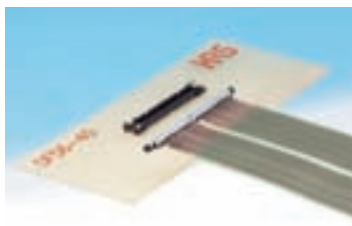
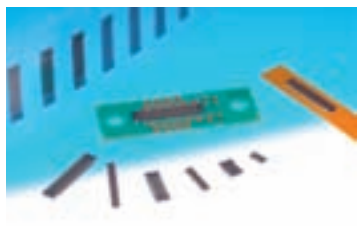
当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主として携帯電話・スマートフォン、デジタル情報家電、パーソナルコンピュータ、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器および医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後のさらなる高度

情報通信ネットワーク化社会および環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

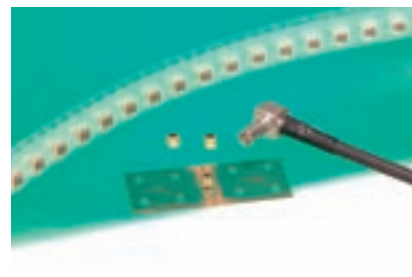
(当第2四半期連結累計期間)

当上半期は、国内カーメーカーの減産や一部携帯電話・スマートフォンメーカーの停滞等の影響もありましたが、ヒロセコリアの連結子会社化による増加分もあり、連結売上高は397億7千3百万円(前年同期比2.0%の増)、営業利益は96億7百万円(前年同期比12.4%の減)となりました。



## 同軸コネクタ

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にマイクロ波通信機、衛星通信装置、電子計測器、または携帯電話・スマートフォンおよび伝送・交換装置等に使用されるコネクタであります。なお、光コネクタもこの中に含んでおります。



(当第2四半期連結累計期間)

当上半期は一部携帯電話・スマートフォンメーカーの停滞等の影響もあり、連結売上高は57億7千7百万円（前年同期比3.0%の減）、営業利益は16億8千7百万円（前年同期比10.5%の減）となりました。

## その他の製品

以上のコネクタ製品以外の製品として干渉波 E M S 等の電子医療機器、方向性結合器、固定減衰器、同軸スイッチ等の高周波デバイス製品、マイクロスイッチ類およびコネクタ用治工具類を一括しております。



(当第2四半期連結累計期間)

当上半期の連結売上高は36億3千万円（前年同期比39.8%の増）、営業利益は3億1千7百万円（前年同期比28.2%の増）となりました。

## 四半期連結財務諸表

### 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年3月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成23年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	109,422	105,679
受取手形及び売掛金	23,056	24,645
有価証券	22,411	23,890
商品及び製品	3,956	4,259
仕掛品	2,342	2,507
原材料及び貯蔵品	968	957
未収入金	2,513	2,254
その他	2,965	3,262
貸倒引当金	△36	△40
流動資産合計	167,599	167,417
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	24,464	26,983
無形固定資産	1,884	1,647
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	64,158	62,251
前払年金費用	382	357
その他	1,966	1,793
貸倒引当金	△320	△88
投資その他の資産合計	66,187	64,315
固定資産合計	92,537	92,946
資産合計	260,136	260,363

科 目	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年3月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成23年9月30日現在)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	10,944	12,019
未払法人税等	4,063	4,422
賞与引当金	1,494	1,503
役員賞与引当金	122	120
資産除去債務	49	45
その他	3,800	4,357
流動負債合計	20,474	22,469
<b>固定負債</b>		
退職給付引当金	141	161
その他	1,958	2,018
固定負債合計	2,100	2,180
負債合計	22,574	24,649
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	14,371	14,371
利益剰余金	262,056	266,797
自己株式	△49,321	△52,692
株主資本合計	236,511	237,881
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	2,124	2,115
為替換算調整勘定	△3,820	△6,842
その他の包括利益累計額合計	△1,696	△4,726
新株予約権	64	63
少数株主持分	2,682	2,496
純資産合計	237,562	235,714
負債純資産合計	260,136	260,363

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	47,537	49,182
売上原価	25,687	28,217
売上総利益	21,850	20,964
販売費及び一般管理費	8,744	9,352
営業利益	13,105	11,612
営業外収益		
受取利息	375	431
受取配当金	57	63
その他	426	257
営業外収益合計	858	751
営業外費用		
為替差損	538	50
その他	16	17
営業外費用合計	555	67
経常利益	13,409	12,295
特別利益		
受取和解金	234	21
特別利益合計	234	21
特別損失		
固定資産除却損	108	102
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31	—
特別損失合計	139	102
税金等調整前四半期純利益	13,503	12,214
法人税等	5,172	4,584
少数株主損益調整前四半期純利益	8,330	7,629
少数株主利益	—	242
四半期純利益	8,330	7,386

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

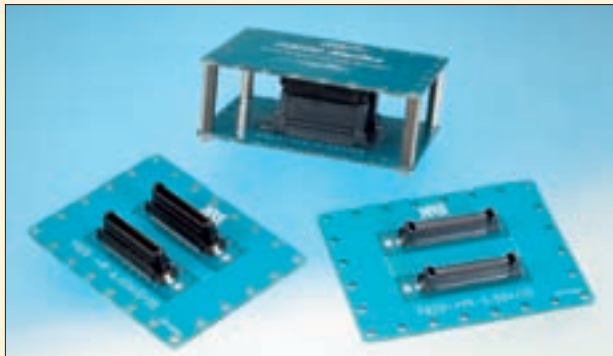
科 目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,594	10,071
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,817	△5,891
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,143	△6,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,159	△921
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,525	△2,804
現金及び現金同等物の期首残高	56,836	42,435
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	37	115
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,348	39,746

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 新製品の紹介

当社は毎年多くの新製品を市場へ供給いたしておりますが、その中から一部の製品シリーズについてご紹介いたします。

### FX20 シリーズ



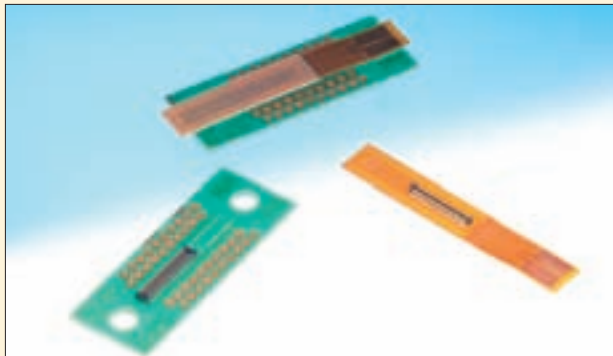
実装ピッチ0.5mmのスタッキング接続（嵌合高さ15～20mm）の基板対基板コネクタです。基板同士の位置ズレを吸収する当社独自のフローティング構造となっており、狭ピッチ品でありながら可動量±0.6mmを実現。さらに、同一端子に独立した2接点設けることにより、優れたワイピング効果が期待でき、接触の信頼性を高めています。

### DF60 シリーズ



主に産業機器市場のハイパワー機器向けに開発した10.16mmピッチの内部電源用コネクタです。多点接点、高導電材料使用による低接触抵抗値構造により、クラス最大級の電流容量40Aを小型サイズで実現しています。また、半嵌合を完全防止するロック構造を有し、安全・確実な作業をして頂けるような安心設計となっております。

### BM14



スマートフォンなどのモバイル情報端末や、デジタルカメラ向けに開発したピッチ0.4mmのスタッキング接続の基板対FPCコネクタです。高さは0.8mm/1.3mmからお選び頂くことができ、2点接触構造や十分な誘い込み構造等によって、接触の信頼性に加えて、優れた操作性を持った「コネクタ幅2mm以下の世界最省スペース品」となっております。

### FH55 シリーズ

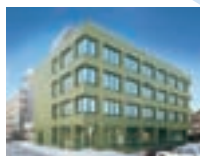


ノートPCの内部バスやインターフェイスの高速化に対応するために開発したFPC用コネクタです。インピーダンス整合に適した独自の端子構造によりUSB 3.0やPCI Express 2.0等、5 Gbpsクラスの高速度伝送をFPC接続で可能にします。また、小型ながらも操作性に優れたフリップロック構造となっております。



# グループネットワーク (平成 23 年 9 月 30 日現在)

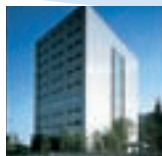
- 海外拠点  
(支店・生産子会社・販売子会社・関連会社)
- 海外代理店
- 主な輸出处



●本社



●横浜事業所



●営業本部



●インドネシア  
P.T. HIROSE ELECTRIC  
INDONESIA



●中国  
広瀬電機(東莞)有限公司



●マレーシア  
HIROSE ELECTRIC  
MALAYSIA Sdn.Bhd.

- 本 社 東京都品川区大崎五丁目5番23号
- 営 業 本 部 東京都品川区大崎五丁目1番11号
- 営 業 所 等 立川営業所・大阪支店  
名古屋営業所
- 技 術 本 部 横浜市港北区菊名七丁目3番13号  
横浜事業所  
技術センター分室 横浜市港北区新横浜三丁目8番11号
- 製 作 本 部 横浜市港北区新横浜二丁目15番10号  
横浜事業所分室

- 子 会 社 (国内)
- 東北ヒロセ電機株式会社 (岩手県宮古市)
- 郡山ヒロセ電機株式会社 (福島県郡山市)
- 一関ヒロセ電機株式会社 (岩手県一関市)
- H S T 株 式 会 社 (神奈川県横浜市)
- (海外)
- HIROSE ELECTRIC (U.S.A.) ,INC. (アメリカ)
- HIROSE ELECTRIC UK LTD. (イギリス)
- HIROSE ELECTRIC EUROPE B.V. (オランダ)
- HIROSE ELECTRIC MALAYSIA Sdn. Bhd. (マレーシア)
- HIROSE KOREA CO., LTD. (韓国)
- HIROSE ELECTRIC SINGAPORE Pte. Ltd. (シンガポール)
- 台廣電子股份有限公司 (台湾)
- P.T. HIROSE ELECTRIC INDONESIA (インドネシア)
- 広瀬電機香港有限公司 (香港)
- 広瀬電機香港貿易有限公司 (香港)
- 広瀬電機(東莞)有限公司 (中国・東莞)
- 博瀬電機貿易(上海)有限公司 (中国・上海)
- 広瀬電機(蘇州)有限公司 (中国・蘇州)
- 広瀬感應科技(香港)有限公司 (香港)
- 広瀬科技(深圳)有限公司 (中国・深圳)
- 威海広瀬電機有限公司 (中国・威海)
- 威海広瀬貿易有限公司 (中国・威海)

## 会社概要 (平成23年9月30日現在)

商号 ヒロセ電機株式会社  
 設立 昭和23年6月15日  
 従業員 752名 (パートタイマーを除く。)  
 資本金 9,404,379,401円

## 取締役および監査役 (平成23年9月30日現在)

代表取締役社長	中村達朗
代表取締役副社長	串田榮
専務取締役	石井和徳
常務取締役	吉村義和
取締役	二階堂和久
取締役	飯塚和幸
取締役	近藤真
取締役	中村充男
社外取締役	堀田健介
常勤監査役	松原俊雄
社外監査役	関根榮郷
社外監査役	比嘉高
社外監査役	杉島光一

(注)

1. 取締役 堀田健介氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役 関根榮郷氏、同 比嘉高氏、同 杉島光一氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人 有限責任 あずさ監査法人

## 株式の状況 (平成23年9月30日現在)

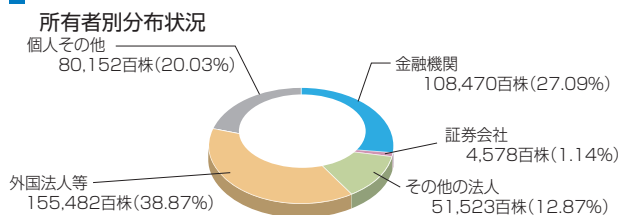
発行済株式総数 34,857,337株  
 (自己株式5,163,399株を除く。)  
 株主数 5,521名

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	39,080
財団法人ヒロセ国際奨学財団	28,550
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	18,176
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505223	12,452
ジェービー モルガン チェース バンク 380055	12,445
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	11,511
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	10,188
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,775
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	8,162
みずほ信託銀行株式会社信託口0700016	7,898

(注) 上位大株主10名のほか、当社が自己株式51,633百株を保有しております。

## 株式分布



## 株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで

**定時株主総会** 毎年6月開催

**基準日** 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
(そのほか必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。)

### 【株式に関する住所変更等のお届およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

**単元株式数** 100株

**公告方法** 当社のホームページに掲載します。  
(<http://www.hirose.co.jp/investor/index.htm>)  
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

**株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

**株主名簿管理人  
事務取扱場所** 東京都中央区八重洲二丁目3番1号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

**(郵便物送付)** 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

**(電話照会先)** ☎ 0120-176-417

**インターネット  
ホームページURL** [http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/  
retail/service/daiko/index.html](http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html)

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届は、上記の電話照会先をお願いいたします。



ホームページ

<http://www.hirose.co.jp>

